

企業・団体カタログ



さあ、探究の一步を踏み出そう！

①

探究の「問い(テーマ)」を立てる

自分の興味がある環境問題や、「もっと知りたい」「解決したい」と思う身近な疑問を整理しましょう

②

カタログで気になる企業・団体を探す

検索機能や各種アイコンを活用して、自分の探究テーマに関わりそうな事業者を見つけます

③

体験・連携したいプランを選ぶ

各ページの「こんなことが体験できます！」を見て、自分の探究を深めるために最適なプランを選びます

④

連絡のルールを確認する

「事業者連絡先」を見て、連絡方法が「教職員から」か「生徒からの連絡も可能」かを確認しましょう

⑤

メールや電話でアプローチする

メールの場合は、巻頭にある「メール例文」を活用して、連絡を入れましょう

このカタログの使い方

このカタログには、高校生の皆さんが取り組む探究や環境学習を応援する企業・団体が掲載されています。皆さんが学習に取り組むなかで抱える課題の解決に向けて、相談にのってくれたり、企画提案を受け付けていたり、研究協力をしてくれたりと様々な支援プランを提供してくれます。出前講座や工場見学の実施といったプランも満載です。

まずは、各ページに掲載されている企業・団体の取組内容を示すアイコン等を活用し、関心のある企業・団体を見つけましょう。

カタログを活用し、持続可能な社会をめざす企業・団体の取組を学んで、社会の一員として何ができるのかなど、皆さんの行動変容のきっかけにもなれば幸いです。

アイコンの見方

各ページには、3種類のアイコンが掲載されています。皆さんの関心に近い企業・団体や取組を探すのにお役立てください。

① 連携・体験できることのアイコン

皆さんが各企業・団体と連携・体験できるコンテンツを示すアイコンです。



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

② 環境取組のアイコン

各企業・団体の環境取組のジャンルが確認できるアイコンです。



気候変動



生物多様性



資源循環

③ おおさかATCグリーンエコプラザ

ATCグリーンエコプラザに展示あり

このアイコンがある企業・団体はATCグリーンエコプラザ（本カタログ掲載事業者）を訪問することで、事業活動の概要を学ぶこともできます。

検索の方法

このカタログをWEBからご覧の方は、以下の方法でカタログ内部の情報を検索することができます。「脱炭素」「プラスチック」「地域活性」など関心のあるキーワードで検索をしてみてください。

PCの場合	iPhoneの場合	Androidの場合
PDFを開き、「Ctrl」＋「F」を押すと検索窓が出てきます。 PCの場合、見開きでの閲覧を推奨します	PDFを開き、画面下部の「…」をクリックします。そこから、「共有」をタップし、「もっと見る」をタップし、その中から「ページを検索」を選択します。	画面の下部にある「…」をクリックします。表示されたメニューの中から「ページ内を検索」を選択します。

企業・団体への連絡

企業・団体への連絡は、各ページに記載の連絡先へ各学校から自由に行っていただけます。まずは、「事業者連絡先」の「連絡方法」欄を必ずチェックしてください。

「教職員からの連絡を推奨」とある場合は、必ず教職員から連絡するようお願いいたします。以下に、メールで連絡する際の文案を掲載しますので、参考にしてください。

件名 【探究・環境学習の相談】●●高等学校〔担当者名または●年●組生徒〕

本文

●●株式会社（または団体名）（担当部署名） ●●様

突然のご連絡失礼いたします。大阪府立●●高等学校の●年の●●と申します。

この度、大阪府発行の「高校生と一緒に探究・環境学習を進める企業・団体カタログ」を拝見し、貴社の取組について深く学びたいと考え、ご連絡いたしました。

現在、私たちは（「総合的な探究の時間」などの授業名）において、「（探究テーマ）」という課題に取り組んでおります。貴社の（具体的な活動や技術）を直接知ること、私たちの研究・調査をさらに深めたいと考えております。

つきましては、カタログに掲載されていた以下のプログラムについて、ご協力をお願いできないでしょうか。

■希望するプログラム：PLAN ●（プログラム名）

■実施の希望内容：（例：出前講座、見学、インタビュー、研究へのアドバイスなど）

■参加予定人数：生徒 ●名（引率教員 ●名）

■実施候補日：

●月●日（●） 00:00～00:00

●月●日（●） 00:00～00:00

（※カタログ記載の「対応可能日時」をふまえて記入してください）

お忙しいところ恐縮ですが、ご対応をいただけますでしょうか。

実施の可否、およびその後の進め方についてご相談させていただきますと幸いです。よろしく願います。

【署名】

学校名：

学年・氏名：

メールアドレス：

アンケート

このカタログを活用した際は、右記の電子コードを読み取り、アンケートへのご協力をお願いします。

皆さんからの回答を踏まえ、より使いやすいカタログにしていきます。



教職員はこちら



高校生はこちら

目次

PCやスマートフォンでご覧の方は、
社名をクリックすると各ページにジャンプできます。

	社名	取組内容
1	株式会社アドバコム	日本最大級の子ども環境教育メディア「エコチル」で未来をつくる
2	株式会社エフピコ	高品質で環境に配慮した製品を
3	おおさかATCグリーンエコプラザ	環境問題を学び、豊かな未来の街づくりへ
4	大阪産業大学 各研究室	シソーサクゴでより良い未来を！
5	公益社団法人 大阪自然環境保全協会	大阪の豊かな自然を未来へ
6	大阪府地球温暖化防止活動推進センター	地球温暖化対策の知識を広め、脱炭素へのアクションにつなげる
7	カナデビアE&E株式会社	EnvironmentとEnergyで持続可能な未来へ
8	木村石鯨工業株式会社	職人の釜焚き製法で、人にも環境にもやさしい石鯨メーカー
9	農業法人 株式会社ゲミューゼ	土と自然を大切にする学生発農業法人
10	合同食品株式会社	無添加コロッケで人と地球の健康を守る
11	サラヤ株式会社	グローバルに衛生・環境・健康向上に挑む
12	三洋商事株式会社	手作業リサイクルで再資源化率97%超
13	山陽製紙株式会社	環境に配慮した製紙会社 これからの時代の「新しい再生紙」をつくる
14	NPO法人 自然エネルギー市民共同発電	自然エネルギーで安全な社会を
15	公益財団法人 千里リサイクルプラザ	「わたしから」始める環境行動
16	株式会社SORASIA	街・建物・空間と人の関係性を顕在化する不動産会社
17	大和リース株式会社	リースを通じて社会に貢献する
18	NPO法人 地球環境市民会議（CASA）	地球温暖化のない未来について話そう
19	TMTユニコーニング	自然保護活動から輝ける未来をつくりたい
20	一般財団法人 電気安全環境研究所	「安全」という土台からずっと先の未来まで
21	株式会社成尾屋	究極のエコ容器「リユースびん」を未来へつむぐ
22	西尾レントオール株式会社	モノをシェアする仕組みでくらしと地球を守る
23	NPO法人 ニッポンバラタナゴ高安研究会	絶滅危惧種を守り、里山を未来へつなぐ
24	浜田化学株式会社	使い終わった油で未来を変える
25	Panndry パンとランドリー	人に安全・安心、 地球環境にもやさしいエシカルショップ



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

株式会社アドバコム

日本最大級の子ども環境教育メディア
「エコチル」で未来をつくる



気候変動



資源循環



生物多様性

株式会社アドバコムは、全国の小学生に子ども環境情報紙「エコチル」を発行している会社です。毎号様々な切り口で、「地球を守るためにできること」を紹介し、環境問題を分かりやすく伝えています。

「エコロジーチルドレン」を育てることをミッションに、地域や学校、家庭をエコでつなぐプラットフォームとして、よりよい未来づくりに挑戦しています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑小学生へエコチルを無料配布することで、親子でエコを学ぶ機会を創出
- ☑読後の紙面リサイクルを促し、資源循環の仕組みを啓発
- ☑体験型イベントを開催し、実体験を通じて環境問題の理解を促進



一緒に考えよう！

学校で捨てられている紙を資源に変えるため、みんなが楽しく協力できるリサイクルの仕組みを考えよう！

自分たちの書いた記事で、地域の小学生や保護者のエコ意識をどう変えられるか一緒に考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 エコチル学生記者体験

内容	エコチル学生記者として、環境に取り組む企業などの調査を行い、その最前線を取材し、小学生向けのニュース記事を執筆・発信する体験。自身で企画した小学生向けの啓発ツールや調査をエコチルに掲載し、データの収集・分析することも可能。
費用負担	無料

PLAN 02 学校内の紙リサイクル率を高めるための探究

内容	自身の学校やエコチルを配布している小学校において、紙のリサイクル率を高めるための回収ルート of 構築や効果測定を行う社会実装型の探究。 読後のエコチルのリサイクル率を高める方法を提案・実践し、その成果を分析するなどの探究学習が可能。
費用負担	無料

PLAN 03 環境イベントでの企画体験

内容	行政や企業が集まる大規模な環境イベントを舞台に、高校生ならではの視点でコンテンツを開発。 自分たちの研究成果や試したいことをブースとして発信するだけでなく、イベント運営側の視点に立ち、イベント全体の企画運営も可能。
費用負担	無料（数名のグループでの参加を推奨）

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

アドバコム竹永です！

子ども環境情報紙『エコチル』の制作の裏側には、環境をよくするためのたくさんの工夫が詰まっています。

記者になって企業取材したり、イベントを自分たちで盛り上げたりしてみませんか。皆さんの視点だからこそ気づける『新しいエコ』を、ぜひ私たちに教えてください。お会いできるのを楽しみにしています！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	株式会社アドバコム	担当者名	竹永 昂司
事業概要	子ども環境情報紙エコチルの発行 プロモーション事業 など	電話番号	011-200-5566
所在地	北海道札幌市中央区北2条西2-1-1 ハクオウビル3F	E-mail	takenaga@advcom.co.jp
ホームページ	https://advcom.co.jp/	連絡受付日時	平日 9:00~18:00
代表者名	臼井 純信	連絡方法	教職員からの連絡を推奨 生徒からの連絡も可能
設立日	2001年3月		



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

株式会社エフピコ

高品質で環境に配慮した製品を



資源循環

エフピコは食品トレー・容器の製造、販売、リサイクル事業を通じて、持続可能な社会の構築、安心・安全で豊かな食生活の創造、「必要となときに確実にお届けする」インフラの確立をめざしています。

「エフピコらしさ」をつらぬきながら、すべてのステークホルダーにとって「いい会社」でありたいと考えています。

●こんなことに取り組んでいます！

☑ 食品トレーを製造、回収、再びトレーにして販売するという

「トレーtoトレー」の独自循環型リサイクルシステムを確立

☑ エフピコ環境基金の設立や出前授業の実施を通じた地域社会への参画



一緒に考えよう！

食品トレーや容器など、身近なアイテムから環境問題について考えてみよう！

企業活動を通じて、地域の仕組みづくりについて考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01

出前講座の実施

テーマ	食品トレー（プラスチック）の資源循環について
内容	食品容器のリサイクルの仕組みを学ぶ機会を提供することで、身近なアイテムからの視点で環境問題を考える契機にしよう。
実施方法	出張（クラス単位で）、オンライン OK（少人数から）
費用負担	無料

PLAN 02 リサイクル工場の見学

体験施設	エフピコ西宮選別センター（その他の工場は要相談）
内容	食品トレー、ボトル、透明容器の選別センターの見学。選別の様子をご覧ください。希望により座学にも対応します。
住所	兵庫県西宮市山口町阪神流通センター1-98-2
費用負担	無料（60～90分程度で要相談。45名まで）

PLAN 03 実験や調査研究に関する協力・連携

内容	プラスチック容器に関わるアドバイスや取材協力。 地域の仕組みづくりを考える。（「あったらいいなこんなトレー」「もっと集めるにはどうしたらいい？」等）
開催方法	基本オンラインで。対面の場合は応相談。
推奨人数	グループ（応相談）
費用負担	無料

エフピコ サステナビリティ推進室の若林です！
普段は、グループの環境関連情報の広報を担当しています。
高校生の皆さんと一緒に、プラスチック製食品容器を通じて、
プラスチックについて考えていきたいと思います！
お気軽にご連絡ください。



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	株式会社エフピコ	担当者名	若林・飯田
事業概要	トレーや容器の製造	電話番号	03-5325-7809
所在地	東京都新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー	E-mail	Env-FP@fpco-net.co.jp
ホームページ	https://www.fpco.jp/	連絡受付日時	平日9:00～17:00
代表者名	佐藤 守正	連絡方法	教職員からの連絡を推奨
設立日	1962年7月		



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

おおさかATCグリーンエコプラザ

環境問題を学び、豊かな未来の街づくりへ



気候変動



資源循環



生物多様性

おおさかATCグリーンエコプラザは、環境問題やSDGsに取り組む企業・団体を紹介する日本最大級の常設展示場です。120以上の企業展示を通じて、環境学習の場を提供するとともに、セミナーや最新製品の情報発信を行っています。環境イノベーションを促進し、未来の豊かな街づくり・国づくりに繋がるよう、情報共有と企業発展を支援する場として活用されています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑団体見学では、スタッフが館内をまわりながら企業展示を分かりやすく紹介
- ☑循環経済、生物多様性保全など最新の環境問題に関するセミナーを随時開催
- ☑自然素材を使った楽しい工作教室やクイズラリー、ワークショップを開催



一緒に考えよう！

環境・SDGs研修を実施していますので、探求学習にぜひご活用ください！

企業のCSR活動から、未来の社会のあり方を考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 校外学習プログラムの実施

場所	おおさかATCグリーンエコプラザ
内容	120を超える環境問題・SDGsに取り組む企業・団体の展示ブースをご案内します。皆さんの学習目的にあったブースをご案内しますので、ぜひご相談ください！
費用負担	無料

PLAN 02 探究学習・就職活動のための情報収集

場所	おおさかATCグリーンエコプラザ
内容	エコプラザでは、企業のCSRレポート等、多数の資料をストックしています。それらに基づき、探求学習や就職活動に役立つ調査研究・情報収集などにご協力します。
費用負担	無料。人数は応相談。

PLAN 03 セミナー・イベントへの参加

場所	おおさかATCグリーンエコプラザ
内容	エコプラザでは、最新の環境問題に関するセミナー・イベントを開催しています。学習テーマに合わせて、ご希望のセミナーにご参加ください。（オンライン参加可能なメニューもあります）
費用負担	無料

おおさかATCグリーンエコプラザの田中です！

皆さんは、この地球の未来を担う大切な存在です。ぜひ、おおさかATCグリーンエコプラザが提供する様々なイベントや展示を通じて、環境や社会問題（SDGs）について、深く学び、自ら考え、そして行動する一歩を踏み出してください。私たちは、皆さんが新たな力や視点を存分に発揮してくれることを心から期待しています。学びの場は、いつも楽しい発見に満ちています。楽しみながら、未来を変えるヒントと、新たな自分を発見してください。



事業者情報

事業者名	おおさかATCグリーンエコプラザ
事業概要	環境情報の発信や 未来に向けたビジネス創出
所在地	大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟11階西側
ホームページ	https://www.ecoplaza.gr.jp/
代表者名	実行委員長 伊東 一哉
設立日	2000年6月



事業者連絡先

担当者名	田中 真由美
電話番号	06-6615-5888
E-mail	information@ecoplaza.gr.jp
連絡受付日時	平日10:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

大阪産業大学 各研究室

シコ-サクゴでより良い未来を！



気候変動



資源循環



生物多様性

大阪産業大学は、文系学部と理系学部の両方を有する総合大学であり、その強みを生かして、環境負荷を低減する最新技術の研究や、環境問題による社会への影響を幅広い視点で解析するなど、様々な分野で研究に取り組んでいます。

地域課題の解決を図るためのフィールドワークを近隣市町村との連携により行うとともに、様々な研究成果を国内外の学会で発表するなどグローバルな活動も行っています。

PLAN 01 スマート河川清掃の講座・フィールドワーク



担当	情報デザイン学部 講師 藤本 雄紀
内容	ドローンを活用して、AIで河川ごみの種類と分布を可視化する技術などを研究しています。 ドローン・ロボット技術を紹介する座学のほか、実際に河川敷に赴いての清掃フィールドワークの実施が可能。ロボットとの協働も体験できます。清掃活動の事前・事後の変化を可視化し、清掃効果を検証します。
実施方法	クラス単位で実施（少人数も可）。半日～1日の授業として、年間5～6校程度の受け入れが可能（応相談）
費用負担	無料
連絡先	fujimoto@ge.osaka-sandai.ac.jp （教職員からメールで連絡）

PLAN 02 プログラミング・情報システム開発探究学習



担当	情報デザイン学部 准教授 山田 耕嗣
内容	IoT技術やセンサーを活用した環境負荷の可視化について研究するとともに、研究技術を活用した保育現場の業務自動化に取り組んでいます。難解なコード記述に挫折しがちな高校生に向けて、技術がなくてもシステム構築できるプログラミングの体験や、構築したシステムを実際に幼稚園に導入するところまでの一連の探究学習が可能。（例：熱中症対策として、温度センサーで外遊びの可否を判断する自動放送システムを開発し、幼稚園に導入） 研究室の学生の卒業研究と連携させた共同研究も可能。
実施方法	スケジュール：1～2学期の間、約24週の45分×2コマの探求学習のうち、4～8週、人数：1クラス（30名を想定） ※センサーやボードコンピューター等の必要機材は、大学から提供可能
費用負担	無料（Wi-Fiにてインターネット接続可能な教室をご準備ください）
連絡先	yamada.ise@ge.osaka-sandai.ac.jp （教職員からメールで連絡）

PLAN 03 六甲山での里山整備活動



担当	経営学部 准教授 桑田 敬太郎
内容	人間の手が入ることで維持される人工的な森林「里山」の未利用資源をいかにビジネスや地域活性化につなげるかを研究しています。 兵庫県の六甲山をフィールドに、薪割や木材加工の体験を通じて、「なぜ木を切る必要があるのか」「切った木をどのように活用すれば地域活性化につながるか」などといったそれぞれの探究テーマに応じた企画立案を考えます。
実施方法	5～10人程度で実施。半日（10時～15時）のプログラムとして、年間5～6校程度の受け入れが可能（応相談）
費用負担	無料（交通費実費）
連絡先	k-kuwada@dis.osaka-sandai.ac.jp （教職員からメールで連絡）

PLAN 04 究極に環境に優しい自動車の研究



担当	システム工学部 教授 川野 大輔
内容	流体力学を用いて、自動車の大幅な燃費性能の向上をめざした車両形状などの研究をしています。 流体力学の基礎を学ぶ座学と、応用事例として自動車の形状を取り上げ、大学の大型風洞装置（人工的に風を作り出し、その流れの特性を測定・観察するための装置）や3Dプリンタなどを使って、空気抵抗がゼロに近い究極の自動車の形状を一緒に考えるプログラムの実施が可能。
実施方法	5～10名程度で実施。半日程度のプログラムとして、年間2～3校程度の受け入れが可能（応相談） ※大学への来校型での実施。座学のみであれば出前授業も可能。
費用負担	無料（交通費実費）
連絡先	kawano@mech.osaka-sandai.ac.jp （教職員からメールで連絡）



事業者情報

事業者名	学校法人 大阪産業大学
所在地	大東市中垣内3-1-1
ホームページ	https://www.osaka-sandai.ac.jp/
学長名	小川 和彦
設立日	1928年11月

学長の小川です！

自分を取り巻く社会や自然の中から課題を見出し、解決策を考え、必要な知識・技術の修得に努めることこそが「探求」であり、その積み重ねが皆さんの将来の糧になります。一緒に探求しましょう！





公益社団法人 大阪自然環境保全協会

大阪の豊かな自然を未来へ

大阪自然環境保全協会（ネイチャーおおさか）は、「身近な自然を大切に」という理念のもと、大阪の自然の大切さを社会に広く伝える団体です。動植物の調査研究、荒廃した里山の維持回復、大阪・関西万博の会場である夢洲の生物多様性の保全、環境保全を担う人材の育成などに取り組んでいます。市民が主体となり、大阪の豊かな環境を次世代に引き継ぐ役割を担っています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑タンポポなどの動植物の分布調査や生態系調査を府民とともに実施
- ☑地域と協力して里山を守り、生物多様性の回復をめざす保全活動
- ☑講座や観察会を通じた、自然について学び・守る力を育む教育・普及活動



一緒に考えよう！

通学路のタンポポを調べて、外来種と在来種の割合から自分たちの住む街の自然の豊かさを考えてみよう！

人の生活と自然のバランスを保つにはどうすればいいか、里山ボランティアの体験を通じて一緒に考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	生物多様性をテーマに、事前相談の内容に応じ、専門家を派遣する出前講座を実施
費用負担	学校の規定に合わせて対応

PLAN 02 身近な生物指標(タンポポ等)による環境探究

内容	学校周辺や自宅近くでタンポポの分布（外来種と在来種の割合）を調査し、地域の自然環境を分析。過去50年分の膨大な蓄積データとの比較を行う本格的な探究が可能。
実施場所	各学校の校区内や居住地域
対応可能時期	4月～5月の開花時期を推奨
費用負担	無料（数人のグループからクラス単位まで）

PLAN 03 里山・水辺の保全ボランティア体験

内容	荒廃した里山やため池での草刈り、間伐作業、外来種の抜き取りなどを体験し、人の手が入ることによる生物多様性の維持を学習。専門スタッフの指導のもと、実際に道具を使って保全作業を行い、地域の高齢者やボランティアと交流しながら活動します。
実施場所	協会が管理する府内各地の里山
費用負担	無料（数名のグループでの参加を推奨）

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

大阪自然環境保全協会 事務局員の武内です！

皆さんの生活は、自然の恵みに支えられていることをご存じですか？皆さんの身近には、実は様々な生き物がいます。そんな生き物の命に目を向けると、きっと多様な探究ができだと思います。質問や相談などがあれば、お気軽にご連絡ください！



事業者情報

事業者名	公益社団法人 大阪自然環境保全協会
事業概要	自然保護活動、調査研究
所在地	大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋 202
ホームページ	https://www.nature.or.jp/
代表者名	夏原 由博
設立日	1976年



事業者連絡先

担当者名	武内 亜矢
電話番号	06-6242-8720
E-mail	office@nature.or.jp
電話受付日時	月曜日、水曜日、金曜日の 10:00～17:00
メール受付日時	24時間受付
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



大阪府地球温暖化防止活動推進センター

地球温暖化対策の知識を広め、脱炭素へのアクションにつなげる

地球温暖化防止活動推進センターは、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、府民、事業者、行政の連携による地球温暖化防止を推進するための拠点として活動しています。府内における地球温暖化防止活動の普及啓発を主要事業としており、イベント出展や出前講座の実施、Webツールを活用した情報発信、家庭や事業者向けの省エネ相談・診断、府民のエネルギー使用実態調査など幅広い活動を展開し、脱炭素社会に向けた皆さんの行動変容を後押ししています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑デコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）の推進
- ☑事業者の脱炭素経営支援や学校への環境教育など、多様な主体の行動変容の推進
- ☑地球温暖化防止活動推進員への研修や情報提供を通じた地域活動基盤の支援



一緒に考えよう！

「環境×防災」や「環境×人権」など地球温暖化や環境に興味がない人にも環境問題を知ってもらうための仕掛け、教材、プログラムを一緒に考えよう！

環境に関する啓発ツールや啓発プログラムを考えて、実際に小学校などでレクチャーしてみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座(ディベート体験)

内容	気候変動についての基礎的な知識を学んだうえで、高校生が各国の代表となって模擬国際会議などを行うディベート体験を提供。社会課題に対する多角的な視点や議論の手法を習得可能。
費用負担	無料（数回にわたる連続プログラムとしても実施可能）

PLAN 02 啓発イベントでのブース企画・運営・効果検証

内容	市町村等が実施する実際の環境イベントにおいて、高校生が主体となって啓発ブースの企画から運営までをプロデュース可能。企画・実施だけでなく、活動の効果を検証するための独自アンケートを作成し、実施後の振り返りまでを行うことで、実社会でのアウトプットと検証のプロセスを学習。
実施場所	府内各所のイベント会場、その都度要相談
費用負担	無料（数名のグループでの参加を推奨）

PLAN 03 啓発コンテンツの共同開発および研究・データ提供協力

内容	環境問題に興味がない層に訴求する「環境×防災」や「環境×人権」といった新しい切り口の啓発コンテンツ（ゲームや動画、すごろく等）の共同開発が可能。 センターが有する府内エネルギー使用実態調査などの統計データの提供や、高校生が独自に行う調査の設計・分析へのアドバイス、データに基づいた科学的な探究のサポートが可能。
費用負担	無料（数名のグループでの参加を推奨）

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

大阪府地球温暖化防止活動推進センターの田中です！

高校生の皆さんの瑞々しい感性と行動力は、脱炭素社会を実現するための大きな原動力です。地球温暖化という大きな課題に対し、自分たちに何ができるか。その問いを立てること自体が探究の第一歩！一人では難しい課題も、つながることで解決への道筋が見えてきます。センターを窓口に、脱炭素社会への扉を一緒に開きましょう。



事業者情報

事業者名	一般社団法人 大阪府みどり公社
事業概要	農地関連事業、自然環境保全関連事業、地球温暖化防止活動推進支援活動 等
所在地	大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル 5階
ホームページ	https://osaka-midori.jp/
代表者名	南部 和人
設立日	1986年2月



事業者連絡先

担当者名	田中 利男
電話番号	06-6266-1271
E-mail	center@osaka-midori.jp
連絡 受付日時	平日9:00～17:30
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

カナデビアE & E株式会社

EnvironmentとEnergyで持続可能な未来へ



資源循環

カナデビアE & Eは、小規模な一般廃棄物処理施設を専門として、小さな町に密着し、設計、調達、建設、運営、保守といった総合的な環境ソリューション事業を展開しています。家庭から出るごみの処理技術、ごみを燃やした時に出る熱の回収技術で、持続可能な「脱炭素社会の実現」に貢献します。

地域の皆さまとハーモニーを奏でながら「地域循環共生型社会」を実現する新しい街づくりに挑み続けることをめざします。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑ ごみから得られるエネルギーの有効活用と資源化
- ☑ 脱炭素化社会の構築や地域課題を解決するプロジェクトを推進
- ☑ ローカルSDGsの実現：ごみ処理を通じた地域発展と持続可能な社会づくり



一緒に考えよう！

高校生ならではの柔軟な発想で
地域課題を解決しよう！

ごみを資源と捉えて、何が
できるか考えてみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前授業

内容	ごみ焼却施設の熱利用に関する講義とグループワーク
実施方法	出張（クラス単位で）、少人数の場合はオンラインOK
費用負担	無料（30～60分程度で応相談）

PLAN 02

プラント建設についての探究学習相談

場所	カナデビアE & E 本社（オンライン可）
内容	プラントの設計を行う機械・電気・化学・土木建築分野の技術者による、探究学習や進路などの悩み相談に応じます。
住所	大阪市港区弁天1-2-1 大阪ベイタワーオフィス 8F
費用負担	無料（5名程度、応相談）

PLAN 03

ごみや地域課題についての探究学習相談

場所	カナデビアE & E 本社（オンライン・出張も可）
内容	ごみや地域課題に関する探究学習を考えている高校生の学習相談に応じます。
住所	大阪市港区弁天1-2-1 大阪ベイタワーオフィス 8F
費用負担	無料（5名程度、応相談）

カナデビアE & Eの今井です！

皆さんが普段捨てているごみのこと、どれくらい知っていますか？私たちは地域社会の環境課題、エネルギー課題に対して、技術の力をもって取り組んでいます。

高校生の皆さんにとって、環境課題を「自分ごと」として考えられるきっかけになるようなお話ができると嬉しいです。



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	カナデビアE & E 株式会社
事業概要	ごみ処理施設の建設等
所在地	大阪市港区弁天1-2-1 大阪ベイタワーオフィス 8F
ホームページ	https://kanadevia-ee.com/
代表者名	佐藤 英夫
設立日	1955年12月

担当者名	今井 沙希
電話番号	06-6585-9374
申込URL	https://kanadevia-ee.com/contact/
連絡 受付日時	上記URLにて24時間受付
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

木村石鹼工業株式会社



資源循環

職人の釜焚き製法で、人にも環境にもやさしい石鹼メーカー

木村石鹼工業は、職人の手作業による“釜焚き”製法を守り、「洗浄力」「成分の安全性」「使い心地」のバランスがとれた洗剤を開発する石鹼メーカーです。

2025年には、社会や環境に配慮した「良い会社」に与えられる国際認証「B Corp」を取得しました。汚れを落とすだけでなく、使う人の心や環境への優しさも大切にする誠実なもののづくりを続けています。

●こんなことに取り組んでいます！

☑使用済みパウチを再び資源にする「水平リサイクル」の実証実験

☑排水が速やかに自然に還る、生分解性の高い製品の研究と開発

☑主要製品において、カーボンフットプリント※を算出し、情報公開

※カーボンフットプリント…

製品のライフサイクル全体で排出される温室効果ガス排出量をCO₂排出量として換算した値



一緒に考えよう！

高校生活の中で落ちにくい汚れを調査し、それを落とすための方法やアイデアを一緒に考えよう！

特定の汚れを落とすためのニッチな商品を、より多くの人に届けるためのアイデアを考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	「洗剤の仕組みと汚れ落ちの化学」をテーマに、界面活性剤の仕組みや汚れが落ちるメカニズムを学ぶ出前講座を実施。「なぜこの汚れにはこの成分が効くのか」といった探究のきっかけを提供。
費用負担	無料

PLAN 02 工場見学

内容	職人が五感を駆使して石鹸を作る、国内でも希少な「釜焚き製法」の現場を間近で見学し、製品作りのこだわりを見学。
実施場所	木村石鹸工業 八尾本社工場
対応可能日時	火曜日、水曜日、木曜日 (釜焚きの実施は月に2回のみであるため、その都度要調整)
費用負担	無料 (安全のため、一度の見学は5~6名まで)

PLAN 03 製品の可能性を探る探究・アイデア出し体験

内容	実際の製品の「伸びしろ」を探したり、広報の方法を考えたりするプロジェクト型学習。部活動や高校生活の中で落としにくい汚れを調査し、その汚れを落とすための方法を探求。今ある商品をより多くの人に届けるためのアイデアの提案も可能。
実施場所	木村石鹸工業 八尾本社工場
対応可能日時	平日9:00~17:00
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

木村石鹸工業の花谷です！

私は木村石鹸の商品周りを担当しています。木村石鹸の商品をもっとたくさんの人に知ってもらうために、高校生の皆さんと一緒にアイデアを考えていけたら嬉しいです。工場見学やワークショップ、出前授業のお話も大歓迎です！ご連絡お待ちしております。



事業者情報

事業者名	木村石鹸工業株式会社
事業概要	家庭用の石鹸、洗浄剤、化粧品の製造・販売 など
所在地	八尾市北亀井町2-1-30
ホームページ	https://www.kimurasoap.co.jp/
代表者名	木村 祥一郎
設立日	1924年4月



事業者連絡先

担当者名	花谷 美月
電話番号	072-994-7333
E-mail	mizuki.hanatani@kimurasoap.co.jp
連絡受付日時	平日9:00~17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学



生物多様性

農業法人 株式会社ゲミューゼ

土と自然を大切にする学生発農業法人

ゲミューゼは、学生農業団体を母体に、農家出身ではない2名で奈良県に設立した農業法人です。社名の「ゲミューゼ」はドイツ語で「野菜」を意味します。作物を毎日観察し、肥料や水やり、防除のタイミングを判断する「観察に基づく適期・適量管理」を実践しており、農薬や化学肥料の使用を極力控える自然環境に優しい農業を主軸に事業を展開しています。また、「農から始まる新たなつながり」をキーワードに、農福連携や食育にも挑戦しています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑自然や生き物、人にも優しい農業を心がけ、化学農薬の使用を極力制限
- ☑地域の酪農廃棄物（牛糞など）を仕入れ、堆肥として有効活用
- ☑作物の状態を毎日観察し、水やり・肥料の適期適量を追求



一緒に考えよう！

地域の方に向けた野菜の収穫体験の企画を通じて、有機野菜について知ってもらうためのアイデアを考えよう！

減農薬栽培で発生する形状不良や虫食いによる廃棄の問題についての啓発企画を考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座(試食付き)

内容	農業経営に至るキャリアパス、「環境視点から農業を見る」独自の姿勢や栽培方法（減農薬、地域循環）について、具体的な事例を交えた講座を実施。「発酵」「微生物」といった学習コンテンツも可能。内容は事前にご相談ください。
費用負担	無料

PLAN 02 農業体験

体験施設	農業法人 株式会社ゲミューゼ
内容	農園で収穫、除草、片付け作業を体験し、減農薬で行う農業のリアルな現場を体感。
住所	詳細は別途連絡（奈良交通バス 若草台駅より徒歩10分程度）
対応可能日時	要相談
費用負担	無料（最大5名まで）

PLAN 03 食の現状と環境啓発活動の企画提案

内容	店頭に並ぶ「綺麗な野菜」を支える厳選の手間や、減農薬栽培で発生する形状不良や虫食いによる廃棄について学び、食の生産現場の現状を伝えるための収穫体験や啓発イベントの企画体験。地域の福祉施設と連携した収穫体験の企画提案が可能。
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

ゲミューゼの島田です！

私たちの活動を通じて、食がどのように環境や生き物と繋がっているのか、その「現場のリアル」を知ってほしいと願っています。皆さんが探究活動を通じて、社会に根を張り芽を出す力を育み、食の未来を支える一歩を踏み出せるよう応援しています。ぜひ一緒に農業と環境のつながりを深めていきましょう！



事業者情報

事業者名	農業法人 株式会社 ゲミューゼ
事業概要	農産物の生産、販売
所在地	奈良県奈良市中山町1723-4
ホームページ	https://www.gemyuuze.com/
代表者名	島田 優
設立日	2017年2月



事業者連絡先

担当者名	島田 優
電話番号	0742-31-8666
E-mail	gemuse01410831@gmail.com
連絡受付日時	平日9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

合同食品株式会社



生物多様性

無添加コロッケで人と地球の健康を守る

合同食品は、コロッケ専門メーカーとして40年以上の歴史があり、年間約1,200万個ものコロッケを製造しています。

「食べたものが人の身体を作り、心を作る」という信念に基づき、IT業界出身の現・代表が「脱・食品添加物」を掲げ、小さな子どもにも安心して自然な食を追求しています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑農薬や化学肥料を使わない「有機・特別・自然栽培」の素材を厳選
- ☑土壌や生態系に負荷をかける化学物質や食品添加物を徹底的に排除
- ☑全国から依頼を受け、各地の食材を使ったコロッケ作りで地域活性に貢献



一緒に考えよう！

無添加コロッケの「食の安心・安全」や「環境へのやさしさ」について学び、その魅力を多くの人に分かりやすく発信する方法を考えよう！

学園祭などでの販売を目標に、環境に優しい素材を使った新しいコロッケの開発に挑戦してみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座・実験

内容	食品添加物を使った化学実験「ケミカルクッキング」を通じて、「食の安心・安全」を科学的に深く学習。（出前講座の対象エリアは大阪府内。来社での実施も可能。）
費用負担	無料

PLAN 02 工場見学

体験施設	合同食品株式会社 本社・工場
内容	芋を蒸す工程から成形、冷凍、出荷まで、コロック製造の全工程の見学。（1時間程度）
住所	豊中市名神口1-15-2
対応可能日時	平日9:00～12:00または13:30～15:30
費用負担	無料（一度に工場に入るのは5名まで、来社人数は20名まで）

PLAN 03 商品開発・販売実践プログラム

内容	無添加コロックの新しい商品アイデアの考案から、試作、パッケージデザインの考案、そして学園祭での販売までを一貫して体験可能。商品開発における試行錯誤のプロセスや市場性の見込、食の安全・栄養価を両立させる方法を実践的に学ぶ。無添加コロックの販促企画や発信方法の検討・提案も可能。
費用負担	無料（実費が発生する場合は要負担）

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

合同食品の和田です！

高校生の皆さんには、社会人と話す貴重な機会を最大限に活かし、コミュニケーションスキルやプロジェクトの進め方など、実社会で役立つことを学んでいただきたいと思います。「高校生だからできない」と決めつけず、主体的に考え、周りを見て成長につなげてください。皆さんの柔軟な発想と実行力は、食の未来をきっと変えてくれます。挑戦を応援しています！



事業者情報

事業者名	合同食品株式会社
事業概要	無添加コロックの製造販売
所在地	豊中市名神口1-15-2
ホームページ	https://www.godo-foods.jp/
代表者名	和田 友宏
設立日	1983年8月



事業者連絡先

担当者名	和田 友宏
電話番号	06-6866-3364
E-mail	wada@godo-foods.jp
連絡受付日時	平日9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨 教職員に共有の上で生徒からの連絡も可能



サラヤ株式会社



グローバルに衛生・環境・健康向上に挑む

サラヤは、「世界の衛生・環境・健康の向上に貢献する」ことを基本理念に、人と地球にやさしい天然素材を用いた衛生用品等を提供するメーカーです。

植物原料を使用した「ヤシノミ洗剤」など環境負荷を低減した家庭用製品の製造・開発や、食品・公衆衛生、医療・福祉など多岐にわたる分野で事業を展開し、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

●こんなことに取り組んでいます！

☑植物原料・パーム油の生産地・ボルネオ島で起きている森林破壊に目を

向け、森林保全や野生動物の生息域確保を支援し、生物多様性を保全

☑業界初の洗剤詰め替えバックの開発により、プラスチックごみ削減を推進



一緒に考えよう！

普段の生活で使っている製品やサービスの裏側を学び、環境や生物多様性を守るための方法を一緒に考えよう！

ボルネオの環境問題について学び、高校生の力でできる環境保全について考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	「植物性原料は本当に環境に優しいか？」をテーマに、サプライチェーン（原料調達から消費まで）全体での環境問題や、持続可能な暮らしについて考える講座を実施。
費用負担	無料

PLAN 02

環境啓発イベントにおけるスタッフ体験

内容	関連団体である「ボルネオ保全トラスト・ジャパン」が実施する環境啓発イベントなどに、ボランティアスタッフとして参加可能。イベント運営のサポートを通じて、ボルネオの現状を伝える啓発活動を実践的に学びます。
対応可能日時	活動日は随時調整。連絡はメールで24時間対応可能
費用負担	無料

PLAN 03

未来の洗浄成分「ソホロ」について学ぶ

内容	未来の洗浄成分と言われた微生物由来の天然界面活性剤「ソホロ（ソホロリピッド）」の開発背景と未来展望に関する講座を実施
費用負担	無料

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

サラヤの廣岡です！

皆さんの探究活動は、答えのない未来に挑むことです。サラヤが向き合う「環境」の課題には、難しい壁が多く存在します。固定観念にとらわれずに視野を広げ、柔軟な発想と多様な選択肢を持つことが大切です。学んだことを周囲に伝える「発信者」として、私たちと一緒に未来を切り拓いていってください。皆さんの前向きなチャレンジを応援しています！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	サラヤ株式会社	担当者名	廣岡 竜也
事業概要	家庭用及び業務用の衛生用品の開発・製造・販売 など	E-mail	info@saraya.com
所在地	大阪市東住吉区湯里2-2-8	連絡受付日時	メールで24時間
ホームページ	https://www.saraya.com/	連絡方法	教職員からの連絡を推奨
代表者名	更家 悠介		
設立日	1959年		



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

三洋商事株式会社



資源循環

手作業リサイクルで再資源化率97%超

三洋商事は、通信機器やパソコンなどの産業廃棄物を資源としてリサイクルする会社です。機械任せにせず、人の手で一つひとつ丁寧に分解・分別する「手サイクル」で廃棄物の97%以上を再資源化しています。廃棄物をごみにせず、限りある地球の資源を守り、「地球にありがとうを伝える」ことを経営理念に掲げ、持続可能な社会づくりに取り組んでいます。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑「手サイクル」で、廃棄物の97%以上の再資源化率を維持
- ☑使う電力を100%再生可能エネルギーにし、CO₂排出ゼロを維持
- ☑全国でSDGsやごみ問題を楽しく学べる「SDGsスクール」を実施



一緒に考えよう！

リサイクルセンターで機器の分解体験をし、隠れた資源の発見や環境課題の解決を学ぼう！

若者目線のSNS活用術など、産業廃棄物業界の魅力を伝える広報コンテンツを共創しよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 SDGsスクール(出前講座)の実施

内容	「産業廃棄物と一般廃棄物の違い」や「食品ロス」、「過剰包装」などのごみ問題を中心にSDGsスクール（出前講座）を実施。
費用負担	無料

PLAN 02 リサイクルセンターの見学・分解体験プログラム

体験施設	三洋商事株式会社 大阪本社
内容	リサイクルセンターの見学に加え、電話機やモデムなどの分解体験を通じて、資源の分別技術や資源の有効活用の重要性を学習。 (1チームあたり4～5名程度。最大人数15名。) ※見学受入れ可能時期は5月～9月。
住所	東大阪市菱江2-4-10
対応可能日時	平日10:00～16:00
費用負担	無料(交通費は自己負担)

PLAN 03 啓発イベントや魅力発信の共創

内容	産業廃棄物業界の社会的役割やリサイクルの必要性を、若者ならではの視点やSNS活用のアイデアで、分かりやすく伝えるコンテンツの共創。
費用負担	無料(交通費は自己負担)

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

三洋商事の鹿志村です！

環境問題の解決において大切なのは、まずは一步踏み出す「きっかけ」を作ることです。一般廃棄物の最終処分場の残余年数が残り約20年という現実を多くの方に知ってもらい、リサイクルの重要性をぜひ皆さんと一緒に考えていきたいです。皆さんの視点やアイデアは、地球の未来を変える大きな力になります！



事業者情報

事業者名	三洋商事株式会社
事業概要	産業廃棄物のリサイクル など
所在地	東大阪市菱江2-4-10
ホームページ	https://sanyo-syoji.co.jp
代表者名	河原林 令典
設立日	1957年3月



事業者連絡先

担当者名	かしむら 愛 鹿志村 愛
電話番号	03-6808-2171
E-mail	mirai@sanyo-syoji.co.jp
連絡受付日時	平日9:00～16:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

山陽製紙株式会社



資源循環

環境に配慮した製紙会社 これからの時代の「新しい再生紙」をつくる

山陽製紙は、紙創りを通じて、環境に配慮した循環型社会への貢献をめざす製紙会社です。「こんな紙をつくりたい!」というお客様のニーズに応えるべく、これまで甲子園の芝生・シーズの端切れ・コーヒーかすなどの素材を再生紙にアップサイクルしてきました。使用水は処理して綺麗な水にして川へ還すなど、自然を大切にし、地球を守るために持続企業をめざします。

●こんなことに取り組んでいます!

- ☑廃棄物をアップサイクルし、お客様オリジナルの紙を製造
- ☑オフィスで排出される不要なコピー用紙を回収・再生し、封筒やメモ帳などにアップサイクルするサービス「PELP! (ペルプ)」を展開



一緒に考えよう!

私たちの技術と皆さんのアイデアをつないで、これからの時代の「新しい再生紙」のあり方を一緒に考えよう!

環境に配慮した企業活動を通じて、循環型社会を実現していく仕組みづくりについて考えよう!



こんなことが体験できます!

PLAN 01 商品企画・開発体験

内容	商品の企画やデザインを提案し、期間限定商品を考案・開発・宣伝 (SNS) をするプロセスを体験。
費用負担	無料

PLAN 02 本社工場の見学

体験施設	山陽製紙株式会社 本社（工場）
住所	泉南市男里6-4-25
内容	古紙を再生紙にする工程、スリット加工、排水処理施設見学など
対応可能日時	火曜日から金曜日、10時もしくは13時から（1時間程度）
費用負担	無料（8名まで。それ以上は応相談）

PLAN 03 出前授業

テーマ	山陽製紙の環境に関する取組について説明を行った後、グループディスカッションを実施し、学生からのフィードバックを通じて双方向の学習とアイデア創出の機会とする。
実施方法	出張、オンラインも可能（人数については応相談）
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

山陽製紙の馬（ま）です！

紙をつくる際、エネルギーや水などたくさんの自然の恩恵を受けています。だからこそ、私たちはどうしたら自然と共生できるかということを常に考える会社でありたいと思います。美しい地球を守るため、一緒に考え、行動を起こしましょう！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	山陽製紙株式会社	担当者名	ま こうこん 馬 項琨
事業概要	製紙業	電話番号	072-482-7201
所在地	泉南市男里6-4-25	E-mail	k-ma@sanyo-paper.co.jp
ホームページ	https://www.sanyo-paper.co.jp/	連絡 受付日時	平日10:00～16:00
代表者名	原田 六次郎	連絡方法	教職員からの連絡を推奨
設立日	1957年12月		



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学



気候変動

NPO法人 自然エネルギー市民共同発電

自然エネルギーで安全な社会を

自然エネルギー市民共同発電は、太陽光や風力といった自然エネルギーの普及を通じて、平和で安全な社会を創ることをめざします。

私たちは、①市民による自然エネルギー事業の具体化 ②調査・研究 ③情報収集・提供、普及・啓発活動などを通じて、自然エネルギー事業に関するノウハウを蓄積し、ノウハウを共有することにより、様々な地域で市民による自然エネルギーの普及を広げていきたいと思ひます。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑ 市民出資による自然エネルギー発電所の建設を具体化する活動
- ☑ 自然エネルギー事業についての調査・研究活動の実施
- ☑ 環境問題に関する、多様なイベントや教育活動の実施



一緒に考えよう！

自然エネルギーについて学んで、私たちの未来のあり方を考えてみよう！

市民参加でつくる「おひさま発電所（太陽光発電所）」について一緒に考えてみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 環境講座の実施

内容	地球温暖化や自然エネルギーなどをテーマに、最新情報を盛り込んだ内容を専門家から分かりやすく解説。（テーマや内容はアレンジ可能です。）
実施方法	出張（クラス単位で）、オンライン OK（少人数から）
費用負担	有料（内容に応じて要相談）

PLAN 02

太陽光エネルギーの体験ワークショップ

内容	太陽光パネルを使った工作や実験、グループワークの実施。単なる体験に留まらず、発電の仕組み、一つの発電所で賄える電力量、さらには自然エネルギーだけで日本全体のエネルギー需要を賄えるかといった探究的な問いを盛り込むことが可能。
実施方法	出張（クラス単位で）、オンライン OK（少人数から）
費用負担	有料（内容に応じて要相談）

PLAN 03

市民発電所の見学

体験施設	泉大津汐見市民共同発電所
住所	泉大津市汐見町98-4汐見ポンプ場内
内容	見学（30分程度）と、対話や発電所に関する説明
対応可能日時	平日の10時～15時（60分～90分程度）
費用負担	無料

PLAN 04

その他

事務所訪問	可能です。
-------	-------

自然エネルギー市民共同発電の大塚です！

自然エネルギー市民共同発電は、風力、太陽光、バイオマス、小水力などの再生可能エネルギーを普及することにより、地球温暖化をくい止め、原子力に頼らない持続可能な社会の実現をめざしています。自然エネルギーが持つ力を多くの人に実感してもらいたいと思っています。



事業者情報



事業者連絡先

事業者名	特定非営利活動法人 自然エネルギー市民共同発電	担当者名	大塚 太加守
事業概要	自然エネルギーの普及と啓発	電話番号	06-6910-6301
所在地	大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10-470号室	E-mail	wind@parep.org
ホームページ	https://www.parep.org/	連絡受付日時	平日10:30～16:30
代表者名	和田 武	連絡方法	教職員からの連絡を推奨 ※事前にお電話ください
設立日	2005年8月		

公益社団法人 千里リサイクルプラザ



「わたしから」始める環境行動

吹田市資源リサイクルセンターの指定管理者である（公財）千里リサイクルプラザは、全国に類を見ない市民研究所を有し、様々な見地からごみ問題をはじめとする環境問題の課題解決に向けた研究・実践活動に励んでいます。出前講座やイベントを通じた普及啓発など、成果を地域社会に還元するための様々な取組も行っています。

多様な主体と連携し、ごみに対する社会の意識改革を促し、循環型社会を構築することをめざします。

●こんなことに取り組んでいます！

☒ごみや環境問題に関する、調査・研究・実践活動

☒環境・地球温暖化問題の啓発・普及活動として、様々なイベントを開催

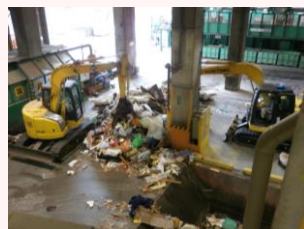
☒子どもから大人までを対象に、環境スクールや出前授業など環境学習を支援



一緒に考えよう！

環境問題について興味や関心を深めて、実践的な態度を身につけよう！

未来の循環型社会について一緒に考え、提案してみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 施設見学 担当：施設案内専門員

体験施設	吹田市資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）
内容	くるくるプラザ（ごみの循環活動拠点施設）と破砕選別工場（有害危険物処理や資源の再利用を図る施設）を見学。
費用負担	無料（5人以上のグループ、日程については要相談）

PLAN 02 ワークショップ 担当：市民研究員SDGs 啓発チーム

テーマ	SDGsカードゲームで未来を考えよう！
内容	今、世界で注目されているSDGsについて、カードゲーム（資源、食品ロス、3R）を通じて、深く探究するとともに、未来社会のあり方を参加者が自ら考えていくプログラムです。
実施方法	出張（12名以上で）
費用負担	無料（北摂地域の高校限定、50～100分程度で応相談）

PLAN 03 出前講座 担当：市民研究所主担研究員（環境の専門家等）

内容	環境に関する様々なテーマの講座の提供
テーマ	①バナナで読み解くSDGs ②江戸時代の人々のリサイクル術を学んでみよう ③中国古典で紐解くSDGs ④仏教に学ぶ環境・社会・経済の統合 ⑤ドルストリートとチンパンジー ⑥2050年の地球環境を考えよう など（テーマは応相談）
実施方法	出張（クラス単位で）
費用負担	無料（交流も含めて、90分程度で応相談）

千里リサイクルプラザの玉江です！

かけがえのない豊かな地球を残していくために、私たち一人一人ができることを考え、人と環境にやさしい暮らしを实践していきましょう。千里リサイクルプラザは情報発信基地として、皆さんの実践をサポートします。



事業者情報

事業者名	公益財団法人 千里リサイクルプラザ
事業概要	循環型社会の共創
所在地	吹田市千里万博公園4番3号
ホームページ	https://www.senri-recycleplaza.or.jp/
代表者名	小幡 範雄
設立日	1992年3月



事業者連絡先

担当者名	玉江 千佳子
電話番号	06-6877-5300
E-mail	kenkyuu@senri-recycleplaza.or.jp
連絡受付日時	月曜日・祝日を除く 9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

株式会社SORASIA



資源循環

街・建物・空間と人の関係性を顕在化する不動産会社

SORASIAは、八尾市の不動産会社です。「街と人の関係性を丁寧に編集する」というテーマのもと、単に建物の建築や販売だけでなく、街の空気を読み、風景を編集することを通じたまちづくりの活動を行っています。空き家や古民家などの活用といった地域の価値を高める活動を通じて、暮らしの心地よさを追求することをめざしています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑既存住宅・空き家のリノベーションによる炭素固定と廃棄物削減
- ☑駅や商店街、空き家でのイベント開催や企画実施による地域活性化
- ☑空き家の改修の際に発生する廃材をアップサイクルするワークショップの実施



一緒に考えよう！

街にある「空き家」を、もっと楽しく、環境にもやさしい場所に変えるためのアイデアを一緒に考えよう！

空き家の改修の際に発生する廃材をアップサイクルして作れるものを一緒に考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座の実施

内容	「不動産屋が考える、環境とまちの話」をテーマに、環境活動は未来の暮らし方を選ぶことであると伝える講座を実施
実施方法	出張（クラス単位で）、オンライン OK（少人数から）
費用負担	無料

PLAN 02

空間活用と地域イベントで学ぶコミュニティデザインの実践

体験施設	近鉄信貴山口駅前文化住宅、商店街「ファミリーロード」、近鉄久宝寺口駅内「SLOW/FORM」、地域の拠点「jikka」など（内容によって調整）
内容	空き家や空きテナント、駅構内など地域に眠る「余白」をフィールドに、環境・地域課題の発見から企画立案、イベントの実施までを一貫して体験。地域の人々との関わりを通じて、「人が集まることで、まちの空気が変わる」プロセスを学びます。
費用負担	無料

PLAN 03

廃材のアップサイクルワークショップ

内容	空き家を改修する際に発生するコンクリートブロックや木材などの廃材をアートフレームやアクセサリなどにアップサイクルするワークショップ。どんなものを作るか自ら考えて作成することが可能。
推奨人数	1グループ4～5人程度
費用負担	無料

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

SORASIAの新井です！

理想やワクワク、遊び心が、いつのまにか課題解決のきっかけになったりします。

不動産屋という職業は、空き家などの地域資源を活用することで、自分が遊んだまちを面白くし、地域の人たちの関係性を豊かにしていけると考えています。



事業者情報



事業者連絡先

事業者名	株式会社SORASIA
事業概要	不動産業
所在地	八尾市萱振町3-118-4-102
ホームページ	https://sorasia.co.jp/
代表者名	新井 千春
設立日	2016年7月

担当者名	新井 千春
電話番号	072-928-5570
E-mail	arai@sorasia.co.jp
連絡受付日時	平日10:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

大和リース株式会社

リースを通じて社会に貢献する



気候変動



資源循環



生物多様性

大和リースは、建物や緑、公園など、私たちが暮らす街のあらゆる場所をつくる会社です。建物の資材を繰り返し使うリユースの仕組みや、太陽光などの再生可能エネルギーの普及を通じて、環境課題の解決に挑んでいます。公園事業では、民間のノウハウを活かして、地域の人々が笑顔で集まれる賑わいのある場所づくりを推進しています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑再生可能エネルギーの普及によるカーボンニュートラルの実現
- ☑建材を何度も繰り返し使う「建築のリユース」による資源循環
- ☑都市公園の管理運営において生物多様性の保全とにぎわい創出を両立



一緒に考えよう！

高校生ならではの自由な発想・視点で、公園を盛り上げるための企画や発信に挑戦しよう！

公園で出た枝や落ち葉を、アロマや堆肥といった資源に変える取組に続く、「新しいアップサイクル案」を考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	環境アップサイクルをテーマに、工事現場の懸垂幕を再利用した「つながるwaバッグ」の事例や、剪定枝からアロマ水を抽出する取組を通じ、環境保全と経済活動の両立について学習。
費用負担	無料

PLAN 02 工場見学

内容	プレハブ建築のパネル等が洗浄・整備され、再び生まれ変わる「資源循環」の現場を直接見学し、建築分野におけるサーキュラーエコノミーの実践と、CO ₂ 削減効果などの定量的なデータを学習。
実施場所	滋賀水口デポ・関西工場（滋賀県甲賀市）
費用負担	無料（最大6名まで）

PLAN 03 公園の魅力向上・情報発信の企画体験

内容	実際の公園をフィールドに、高校生ならではの発想で公園を活性化させるための「人が集まる仕掛け」やSNSを活用した広報案、剪定枝の新しい活用方法などを企画提案。 園芸高校、美術系高校の生徒については専門性を活かし、公園内の花壇デザイン・植栽などに実践的に取り組むことも可能。
実施場所	大阪府内の管理公園（扇町公園、服部緑地、鶴見緑地等）
費用負担	無料（1チーム4～6名での参加を推奨）

大和リースの志摩です！

大和リースは大阪府内で、6か所の公園を管理しています。公園も色々な地域課題を抱えています。身近にある公園が抱えている課題を解決して、みんながわくわくする、そしてたくさんの方々を訪れる公園を一緒に作りましょう！



事業者情報



事業者連絡先

事業者名	大和リース株式会社
事業概要	規格建築事業、流通建築リース事業、環境緑化事業、公園事業 など
所在地	大阪市中央区北浜4丁目1番1号 淀屋橋ゲートタワー25階
ホームページ	https://www.daiwalease.co.jp/
代表者名	北 哲弥
設立日	1947年 7月

担当者名	志摩 博子
電話番号	06-6942-8030
E-mail	shima-h@daiwalease.jp
連絡受付日時	平日9:00～18:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

NPO法人 地球環境市民会議(CASA)

地球温暖化のない未来について話そう



地球環境市民会議（CASA）は、地球温暖化問題や環境問題に関心を持つ人々が集まり、学び、行動を促進する組織です。地球温暖化のない未来をつくるのは今を生きる私たち。地球規模での環境問題に対して市民一人ひとりがどのように関わり、行動していけるかを考え、地域での活動を広げています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑ 地球温暖化やエネルギー問題をテーマに、市民講座や学習会を開催
- ☑ 飲食しながら、地球温暖化問題についての講和を聞く「ちきゅうCafé」を開催
- ☑ 国連気候変動枠組条約会議「COP」に第1回目から継続参加



一緒に考えよう！

コーヒーやお菓子を楽しみながら、気軽に地球温暖化について話し合ってみよう！

CASAの活動を通じて、気候変動について地球規模で考える人たちを増やしたい！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 地球環境講座の実施

テーマ	環境問題や地球温暖化に関するテーマ（アレンジ可能です）
内容	地球温暖化やエネルギー問題などをテーマに、最新情報を盛り込んだ内容をグループワークも交えながら分かりやすく解説します。
実施方法	出張（クラス単位で）、オンライン OK（少人数から）
費用負担	有料（内容に応じて要相談）

PLAN 02 ちきゅうCaféの実施

内容	飲み物や軽食を楽しみながら、地球温暖化にかかわるテーマで講師から話を聞きます。講師と参加者の距離が近く、講師に質問しやすいことが特徴で、和気あいあいとしたムードで開催します。（60～90分程度で応相談）
実施方法	出張（少数～20人程度）
費用負担	有料（内容に応じて要相談）

PLAN 03 気候変動に関する学習や取組への支援

内容	情報提供やアドバイスなどを通じて、高校生の皆さんの気候変動や環境問題への取組を支援します。
費用負担	無料

PLAN 04 その他

事務所訪問	可能です
成果発表会への参加	可能です

地球環境市民会議（CASA）の竹村です！
気候変動は、肌身に実感できるほどになってきています。健康被害や、自然災害の発生など、わたしたちの暮らしへの影響は大きくなる一方です。
なぜこのようになっているのか、どうすればよいか一緒に考えてみませんか。



事業者情報

事業者名	特定非営利活動法人 地球環境市民会議
事業概要	環境セミナーと学習会
所在地	大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10-470号室
ホームページ	https://www.casa1988.or.jp/
代表者名	上園 昌武
設立日	1988年10月



事業者連絡先

担当者名	竹村 久
電話番号	06-6910-6301
E-mail	office@casa1988.or.jp
連絡受付日時	平日10:30～16:30
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



TMTユニコーティング



自然保護活動から輝ける未来をつくりたい

TMTユニコーティングは、たき火やバーベキューなどで残った炭の再利用による廃棄物削減を通じて、自然資源を守りながら、持続可能な経済成長を進めることを目標に様々な事業を展開しています。「使えないと思っていたものが、今までとは違う魅力で活躍できる」というアップサイクルの概念を人材育成へも応用し、得意分野を活かす視点を大切にした社会の実現をめざします。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑ 燃え残りの炭を再利用し、様々な形に成型することで、元の製品よりも高い価値を持つものへと変換する「アップサイクル」
- ☑ 自然保護活動についてのワークショップ、出前授業を各地で実施



一緒に考えよう！

炭団（たどん）づくりを体験して、自然保護活動について考えてみよう！

今までは捨てていたけれど、再利用できるものはないか一緒に考えてみよう！



【星型炭団づくり】



【燃料になる炭団】



【魅せるデザインに】



【ドロップチャレンジ】



こんなことが体験できます！

PLAN 01 ワークショップの実施

テーマ	炭団（たどん）づくりワークショップ
内容	使用後の燃え残りや割れてしまった炭をすりつぶして、デンプン水と練り合わせて成型する「炭団（たどん）」を作る体験学習
実施方法	出張（1人～40人まで）
費用負担	実費負担（1人につき、300～500円。応相談）

PLAN 02 炭団(たどん)出店体験

場所	イベント会場、学校等（応相談）
内容	高校生がPLAN01の炭団づくりワークショップを運営する側として参加するプログラムです。参加者にアイデアの発想や創造の喜びを体験する機会を提供するとともに、高校生自らの職業観の形成や将来ビジョンの検討に繋がるようなきっかけを与えたいと考えています。
費用負担	無料（60～240分程度、イベントごと応相談。3名ずつ）

PLAN 03 出前授業

テーマ	自然保護活動、STEAM教育、環境、SDGs、防災についての座学・グループワーク。ワーク例：炭団ドロップチャレンジ（エッグドロップチャレンジの炭団版）等
実施方法	出張（クラス単位で）、オンライン OK（少人数から）
費用負担	座学（無料～）、ワーク（1人500円～） 時間・内容により応相談

TMTユニコーチングの梶原です！

欠けた、折れた炭が観られる形になることを通じて、人の活躍しきれていない部分もワクワクする部分を見だし、誰もが社会で輝ける環境を創りたいと思っています。燃え残りの炭を回収して花の形を作り出してから、「花さか爺さん」と呼ばれました。



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	TMTユニコーチング
事業概要	環境学習とコーチング
所在地	兵庫県宝塚市高司1-1-3-4
ホームページ	https://sites.google.com/view/tmt-unicoaching
代表者名	梶原 暢元
設立日	2024年5月

担当者名	梶原 暢元
電話番号	070-7662-5704
E-mail	tmtunicoaching24@gmail.com
連絡受付日時	平日9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



一般財団法人 電気安全環境研究所



「安全」という土台からずっと先の未来まで



電気安全環境研究所（JET）は、主に電気製品に関する品質や安全性を確認する第三者試験・検査・認証機関です。製品の安全性を確保することは、エコ製品や新エネルギー技術の普及を支える土台です。



「『ずっと先の未来まで安心が続くように』安全を守ることが、わたしたちの使命です。」というパーパス（存在意義）のもと、持続可能な社会の実現に貢献しています。



●こんなことに取り組んでいます！

- ☑電気製品等の環境性能や品質・安全性を第三者機関として公平・公正に試験
- ☑電気自動車の使用済劣化バッテリーを再利用するための安全認証
- ☑薄い・軽い・曲がるという特徴を持つペロブスカイト太陽電池の普及支援



一緒に考えよう！

若者世代の製品安全に対する意識や安全マークの認知度を調査し、社会への啓発アイデアを考えよう！

未来の安心を守る「安全ヒーローショー」など、安全啓発イベントの企画・運営を一緒に考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	SDGsやサーキュラーエコノミーをテーマに、安全との関連性を深く掘り下げる講座やワークショップを実施。
費用負担	無料（内容に応じて要相談）

PLAN 02

電気製品やリチウムイオン蓄電池の安全性試験見学

体験施設	一般財団法人 電気安全環境研究所 関西事業所
内容	電気製品やリチウムイオン電池の試験設備や動画などを見学し、安全が環境問題を支える土台であることを学習。
住所	兵庫県神戸市東灘区向洋町西4-1（六甲アイランド）
対応可能日時	平日10:00～16:00（1時間半程度）※要調整
費用負担	無料（10名程度まで）

PLAN 03

啓発イベントの共同企画・運営

内容	製品の安全マークの認知度向上や製品安全に関する意識づけを行う啓発イベント（ヒーローショーやワークショップなど）を、一緒に企画、運営することが可能。
費用負担	無料

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

電気安全環境研究所の桑原です！

電気製品の安全を確保することは、環境問題に取り組むための前提条件です。安全でない製品は環境に悪影響を及ぼし、資源循環も進みません。皆さんの柔軟なアイデアと探究への意欲は、企業が環境への自主的な取組を強化する大きな力になります。安全という視点から、未来の社会をどう守るか、私たちと一緒に考えていきましょう！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	一般財団法人 電気安全環境研究所
事業概要	電気製品等の試験・検査・認証
所在地	兵庫県神戸市東灘区向洋町西4-1
ホームページ	https://www.iet.or.jp/
代表者名	中村 幸一郎
設立日	1963年2月

担当者名	桑原 崇
電話番号	078-771-5135
E-mail	Kansai-c@iet.or.jp
連絡受付日時	平日9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

なる お

株式会社成尾屋



資源循環

究極のエコ容器「リユースびん」を未来へつむぐ

成尾屋は、樽屋をルーツに持ち、一度使われたガラスびんを、丁寧に洗浄し、酒蔵やワイナリー、クラフトビールや飲料メーカーに再び届ける「リユース（再利用）」事業を行っています。天然素材100%のびんを何度も循環させることで、地球環境に優しいガラスびんの3Rを広め、脱プラスチックも推進しています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑びんを洗浄し、使い捨てプラスチックを減らすリユースを推進
- ☑高温溶解より省エネな「洗浄」で、びんの再利用を徹底し環境負荷を低減
- ☑地域イベントや学内イベント等でリユースびんの飲料を提供し、3Rを啓発



一緒に考えよう！

リユースびんの「傷」を環境に貢献した証として、かっこいいと伝えるSNSコンテンツを企画しよう！

剥がれにくいプラスチックラベルを環境負荷の低い方法で除去する科学的なアイデアを一緒に研究しよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	繰り返し使えるリユースびんを広めるための活動を行う、高校生・大学生、社会人が参加する環境市民団体である「Rびんプロジェクト」と連携し、リユースびんについての出前講座やオンライン講座を実施。
費用負担	無料

PLAN 02 リユースびんの洗浄工場見学・ラベル除去方法の研究

体験施設	株式会社成尾屋
内容	使用済みのガラスびんが回収され、再供給されるまでの全工程を現場で見学し、リユースシステムの仕組みを学習。 洗浄工程で課題となる強粘着プラスチックラベルを、省エネルギーかつ効率的に除去する科学的なアイデアを協働で研究可能。
住所	大阪市浪速区立葉1-3-10
対応可能日時	洗浄機の稼働見学は平日12:00まで ※10月～2月は見学不可 非稼働見学は平日15:00～17:00もしくは土曜日9:00～17:00
費用負担	無料（推奨人数：10～12名程度）

PLAN 03 リユースびんの普及啓発活動の企画・運営

内容	リユースびんの「傷」をエコの証として発信するようなSNSコンテンツの作成やリユースびんマークのデザイン制作など、普及啓発のためのツールの開発に挑戦可能。
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

成尾屋の成尾です！

社会を大きく変える力を持っているのは、日々買い物をする消費者の皆さん一人ひとりです。SDGs達成の目標期限まで時間はありません。「買い物は投票」という意識を持ち、環境にやさしい製品を選ぶ行動を始めましょう。この小さな行動の積み重ねが、持続可能なよりよい社会をつくります。一緒にリユースシステムを広めましょう！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	株式会社成尾屋
事業概要	ガラスびんの洗浄/リユース
所在地	大阪市西区南堀江3-13-18
ホームページ	https://www.naruoya.com/
代表者名	成尾 芳信
設立日	1974年5月

担当者名	なりお 成尾 秀夫
電話番号	06-6531-2247
E-mail	reuse@naruoya.com
連絡受付日時	平日9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

西尾レントオール株式会社



気候変動



資源循環

モノをシェアする仕組みで暮らしと地球を守る

西尾レントオールは、建設機械やイベント用品のレンタルを手がける総合レンタル業のパイオニアです。高価な機械を「所有からシェアへ」と転換する事業モデルを日本でいち早く確立し、資源の有効活用と顧客の経営支援に貢献してきました。建設や防災、イベントなど、生活の様々な場面を支えるとともに、環境、ICT、DXといった社会課題の解決にも取り組んでいます。現在は、転用可能な木造建築（木造モジュール）や電動建設機械、現場のDX化を通じて、CO₂削減と持続可能な社会の実現をめざしています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑木造建築を解体・再利用し（転用）、廃棄物の発生を削減
- ☑ICT技術を活用し、事故防止や効率化など、現場の課題解決の取組
- ☑排気ガスゼロの電動建設機械を活用し、建設業界の脱炭素化に貢献



一緒に考えよう！

転用可能な木造建築である咲洲モリーナを見学し、木がCO₂を閉じ込める仕組みを学び、レンタル企業が木造建築に取り組む社会的意義を考えよう！

転用が難しい木材の新しい使い方を一緒に考え、資源を使い切るアイデアを一緒に実現しよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01

出前講座・施設での実地学習

内容	「レンタル業目線での環境配慮の取組」や「デジタル/DX、ICT（建設機械の遠隔操作など）」といった技術について幅広いテーマに関する出前講座を実施。咲洲の「R&D国際交流センター」での実地学習も可能。内容は事前にご相談ください。
費用負担	無料

PLAN 02 木造モジュール建築「咲洲モリーナ」の見学

体験施設	咲洲モリーナ
内容	大阪・咲洲の木造アリーナ「咲洲モリーナ」を見学し、CO ₂ を固定する大きな木の建物の仕組みを学習可能。
住所	大阪市住之江区南港北1-12-10
対応可能日時	平日9:00～17:00 ※学習の趣旨・目的により応相談
費用負担	無料

PLAN 03 未利用木材活用のアイデア提案・共同探究

内容	「持続可能な木材の活用」をテーマに、転用しきれない木材を公園のベンチなど他の形で活用する方法の検討、提案。
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

西尾レントオール広報宣伝室の西垣内です！

高校生の探究活動は、答えのない問いに挑む素晴らしい取組です。私たちの仕事も同じく問いを立て、試行錯誤しながら答えを探すことの連続です。皆さんには「好き」や「なぜ？」を広げ、未来づくりに活かしてほしいと思います。失敗を恐れず挑戦し続ける皆さんを、私たちは全力で応援します！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	西尾レントオール株式会社
事業概要	総合レンタルおよび関連事業
所在地	大阪市中央区東心斎橋 1-11-17
ホームページ	https://www.nishio-rent.co.jp/
代表者名	西尾 公志
設立日	1959年

担当組織名	広報宣伝室 にしがうち （西垣内 渉）
電話番号	06-6253-0824
E-mail	kosen@nishio-rent.co.jp
連絡受付日時	平日9:00～17:30
連絡方法	教職員からの連絡を推奨

NPO法人 ニッポンバラタナゴ高安研究会



絶滅危惧種を守り、里山を未来へつなぐ

ニッポンバラタナゴ高安研究会は、八尾市の里山をフィールドに、絶滅危惧種の淡水魚「ニッポンバラタナゴ」を守る活動をしています。タナゴが棲むため池の定期調査や森林整備、無農薬でのお米作りなどを行い、生き物と人が共生できる環境づくりをすることが目標です。廃校の教室を活用してニッポンバラタナゴを中心とした八尾市の生き物を展示する「きんたい廃校博物館」の運営もしており、100年後の子どもたちに豊かな自然を届けるため、日々挑戦を続けています。

●こんなことに取り組んでいます！

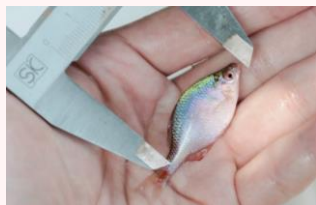
- ☑保護池の生き物や水質などの環境を調査し、データを収集・分析
- ☑高安山の森林整備として、間伐や土留めを行い、水源地の保水力を復元
- ☑廃校を活用した生物多様性の発信拠点「きんたい廃校博物館」の運営



一緒に考えよう！

保護池の定期調査に参加して、データの収集や分析をして、生態系の保全についてできることを一緒に考えよう！

ニッポンバラタナゴの保全につながる企画を考え、保護池やきんたい廃校博物館で実施しよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 高安山の森林整備体験

内容	ニッポンバラタナゴが生息するため池の水源地である高安山の森林整備に参加し、森林が持つ保水力復元や脱炭素への貢献について実践的な学習が可能。
対応可能日時	毎月第1日曜日
費用負担	無料

PLAN 02

ニッポンバラタナゴの保護池の定期調査に参加

内容	ニッポンバラタナゴ、ドブガイ、ヨシノボリなどの成育状態を観察・調査するとともに、水温・pH・DO（溶存酸素量）などの水質環境計測を行い、生態保護に必要なデータを集めます。
実施場所	ニッポンバラタナゴの保護池
対応可能日時	毎月第3日曜日（4～5名程度）
費用負担	無料

PLAN 03

きんたい廃校博物館や保護池での企画運営

内容	きんたい廃校博物館やニッポンバラタナゴの保護池にて、生物多様性の保全をテーマに、自ら考えた企画展や展示制作を体験可能。
実施場所	きんたい廃校博物館、保護池
対応可能日時	打ち合わせ対応：第3土曜日（変更となる場合があります） 企画実施日：第3日曜日
費用負担	無料（4～5名程度での参加を推奨）

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

ニッポンバラタナゴ高安研究会の大橋です！
環境保全というと難しそうと感じるかもしれませんが、日常生活ではなかなかできないことが体験できます。その楽しさをまず感じてみてください。皆さんが楽しんで取り組む活動を保全に繋げていきましょう！



事業者情報

事業者名	特定非営利活動法人 ニッポンバラタナゴ研究会
事業概要	ニッポンバラタナゴの保全活動、 調査研究
所在地	八尾市東町5-11-4
ホームページ	https://n-baratanago.com/
代表者名	大橋 一輝
設立日	1998年6月



事業者連絡先

担当者名	大橋 一輝
E-mail	n_baratanago@yahoo.co.jp
連絡 受付日時	上記メールで終日受付
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

浜田化学株式会社



資源循環

使い終わった油で未来を変える

浜田化学は1970年に設立され、飲食店や工場から排出される廃食用油（使用済みてんぷら油など）を回収し、新たな資源に生まれ変わらせるリサイクルを核に、食品残渣リサイクルや低炭素農業など、「食の循環」をテーマに事業を広げています。

「人と循環で世界を救う」を企業理念とし、地球環境の改善と持続可能な社会の創造をめざしています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑地域と連携し、廃食用油から環境にやさしいバイオ燃料を製造
- ☑回収した廃食用油を飼料やハンドソープなどへ余すことなく再資源化
- ☑廃食用油リサイクルを通じて、二酸化炭素排出量の大きな削減に貢献



一緒に考えよう！

廃食用油から生まれたアップサイクル製品のパッケージデザインや、販売を広げるための企画を考えよう！

廃食用油が新たな資源へと生まれ変わるプロセスを現場で学ぼう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01

アップサイクル製品の企画・プロモーション

内容	廃食用油生まれのハンドソープなど、アップサイクル製品のパッケージデザインの考案。販売プロモーション企画にも参加可能。
費用負担	無料

PLAN 02 リサイクル工場の見学と環境技術学習

体験施設	浜田化学株式会社
内容	廃食油が新しい資源へと生まれ変わるプロセスを現場で見学し、循環の仕組みと最先端の技術を体験。
住所	兵庫県尼崎市東海岸町1-4
対応可能日時	平日13:00～16:00（木曜日を除く）での実施が望ましい。 ※相談次第で平日10:00～16:00は対応できる可能性あり。
費用負担	無料（推奨人数は7名程度、最大20名まで）

PLAN 03 地域における廃食油リサーチと課題解決企画

内容	地域の商店街などを巡り、廃油の回収状況をリサーチ。 小規模店舗における廃食油処理の課題を発見し、その解決に向けたアイデアを協働で立案・実行。
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

浜田化学 SDGs事業推進室の松尾です！

普段は社内外への情報発信やイベント対応など、広報の仕事をしています。些細なことでも積極的に話したり、質問したりしてくれる方を歓迎します。皆さんと楽しく交流しながら、SDGsやリサイクルについて一緒に考えていただければ嬉しいです。工場見学や相談対応を担当していますので、まずは先生を通じて、お気軽にご連絡ください！



事業者情報

事業者名	浜田化学株式会社
事業概要	廃食油のリサイクルなど
所在地	兵庫県尼崎市東海岸町1-4
ホームページ	https://www.hamadakagaku.co.jp
代表者名	岡野 嘉市
設立日	1970年6月



事業者連絡先

担当者名	松尾 銀河
電話番号	06-6411-3457
E-mail	g-matsuo@hamadakagaku.co.jp
連絡受付日時	平日9:00～18:00
連絡方法	教職員からの連絡のみ



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

Panndry パンとランドリー



気候変動



生物多様性

人に安全・安心、地球環境にもやさしいエシカルショップ

Panndryは、パン屋とコインランドリーを併設した複合施設です。食の安全とフードマイレージ削減を追求したパン事業と、100%植物由来の無添加洗剤を使用し、「すすぎゼロ」でも使用することができる洗剤を導入したランドリー事業を行っています。大量生産・長距離輸送に頼らない地産地消の「なにわ印Panndryの洗剤」の製造・販売も展開しています。合成香料が原因で体調不良を起こす「香害問題」や、香りを長持ちさせるために使用されている「マイクロカプセル（マイクロプラスチック）による環境汚染問題」の解決にも積極的に取り組んでいます。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑ 100%植物由来洗剤の使用や、合成香料の使用防止などの徹底
- ☑ 「なにわ印 Panndryの洗剤」の製造・販売によるCO₂排出量の削減
- ☑ 洗剤の量り売りによるプラスチックごみの削減



一緒に考えよう！

「香害」や「マイクロプラスチック問題」を身近なこととして捉え、周りの人に正しく伝える方法を一緒に考えよう！

高校生目線で「環境にやさしい洗剤」の魅力を発信し、同世代や家族が使いたくなるPR方法を企画しよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座(洗剤の学校)

内容	洗濯の仕組みや洗剤の選び方を、環境と健康の視点から学ぶプログラム。普段、当たり前に行っている洗濯や食器洗いなどの日常動作を「探究」の対象とし、社会課題解決への一歩を体験。
費用負担	無料

PLAN 02

精油の抽出・蒸留見学と洗剤の講座

内容	地域で廃棄されるみかんなどの柑橘の皮から、洗剤の原料となる精油を抽出する蒸留工程を見学・体験可能。原料の柑橘類の加工、蒸留装置による精油抽出の観察、アップサイクルによる資源循環の学習。
実施場所	Panndry店舗2階製造室（大阪市平野区加美正覚寺2-3-19）
費用負担	無料（4～5名程度のグループでの参加を推奨）

PLAN 03

環境にやさしい洗剤の魅力発信のための企画体験

内容	高校生ならではの目線で、環境にやさしい「なにわ印 Panndryの洗剤」の魅力や、「お皿の油污れを拭き取ってから洗う」などの環境配慮行動を、家庭や地域に広めるための普及戦略の立案や実践。
実施場所	学校及びPanndry店舗（大阪市平野区加美正覚寺2-3-19）
費用負担	無料（4～5名程度のグループでの参加を推奨）

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

Panndryの万福です！

“洗剤のお兄さん・せんたくん”としても活動しています！
僕がお伝えするのはただの環境活動ではありません！現在、僕が取り組んでいる活動を通じて、僕の志や在り方を知ってもらい、皆さんにも同様に皆さん自身の志や在り方を一緒に考え、自分を見つけてほしい！だからこそ、僕は「教育」ではなく、「共育」をさせていただきます。よりよい社会や未来における自分の役割を、共に考えましょう！



事業者情報

事業者名	株式会社万福家
事業概要	パン事業、ランドリー事業、洗剤事業
所在地	大阪市平野区加美正覚寺2-3-19
ホームページ	https://panndry.com/
代表者名	万福 公至
設立日	2022年8月



事業者連絡先

担当者名	万福 専太
電話番号	06-6777-8062
E-mail	s-mampuku@panndry.com
連絡受付日時	平日10:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

株式会社フラップゼロアルファ



気候変動

「エンターテインメント×防災」と
「地域活性化×謎解き」で、新たな価値を創り出す

フラップゼロアルファは、事業の核として「地域活性」と「防災啓発」という二つの社会課題解決に取り組み、エンターテインメント事業「謎解きゼベッツ」と、防災教育事業「防災Revo」を展開しています。「ワクワク」を探求し、新たな遊び場の創造や体感型の防災アトラクションの提供を通じて、社会課題の解決に貢献しています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑環境問題をテーマとした謎解きイベントの企画・制作
- ☑アトラクション型防災訓練を導入し、興味関心を引き出す仕組みを構築
- ☑液状化通路 浸水歩行体験など、日本唯一の体験型装置を開発



一緒に考えよう！

体感型防災アトラクションの現場スタッフとしてイベントに参加して、次世代の防災コンテンツを間近で見て体感しよう！

新作謎解きゲームの制作に参加して環境などの課題をどのようにゲームや企画に落とし込むか考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 謎解き企画体験

内容	クラス単位の小規模な謎解きを共同で企画可能。高校生が設定した探求テーマ（地域の魅力発見、脱炭素、海洋ごみ問題など）に基づき、周遊型謎解きゲームの企画・制作プロセスを支援。
費用負担	企画の相談、サポートは無料。 本格的な制作を行う場合は印刷費や備品費など要負担。

PLAN 02 「体感型 防災アトラクション」の現場スタッフ体験

体験施設	会場が各会で異なるため、その都度要調整
内容	「体感型 防災アトラクション」のキャストとして、参加者のアテンドや運営を担当することで、災害発生時の混乱した状況下で求められる対応力を運営側の視点で体験。舞台環境の設営からテーマパークのキャストのような演者のパフォーマンスまで幅広い体験が可能。スタッフとして参加する場合は、事前に打ち合わせやマニュアルの確認を実施。参加者としての参加も可能。
対応可能日時	イベント実施時間が各会で異なるため、その都度要調整
費用負担	無料（最大10名まで）

PLAN 03 新作謎解きのテストプレイ体験

内容	実装前の謎解き体験会に参加・同行可能。謎解き企画の裏側を知ること、環境や地域の課題の企画への落とし込み方を学ぶ。
費用負担	無料（交通費などは自己負担）

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

フラップゼロアルファの松田です！

謎解きと防災アトラクションを通じて高校生の皆さんの新たな気づきや発見のきっかけになればうれしいです！

高校生の可能性は無限大です！社会に対して、高校生の持つ力で最大限アクションを起こしましょう！



事業者情報

事業者名	株式会社フラップゼロアルファ
事業概要	謎解き/防災アトラクション事業
所在地	大阪市東淀川区東中島 2-2-17 epi601
ホームページ	https://flapzeroalpha.jp/
代表者名	松田 哲
設立日	2019年2月



事業者連絡先

担当者名	松田 哲
電話番号	06-4862-4210
E-mail	info@flapzero.com
連絡受付日時	平日10:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨 生徒からの連絡も可能



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

みっこうや 蜜香屋



生物多様性

土づくりからこだわった焼き芋屋さん 美味しい食物を通じてリテラシーを高めます

蜜香屋は、土づくりから“食”を考える焼き芋屋さんです。美味しいものを食べるという営みを通じて、お客様が無意識のうちに自然や環境の価値を理解し、その重要性を感じてもらうことをめざしています。焼き芋を食べて、ほっこりして、気がついたらなんか世界がちょっと変わってたらいいなと考えています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑微生物や有機物を尊重し、できる限り農薬や除草剤を使用しない土づくり
- ☑こだわりの焼き芋を通じた「畑から生まれた作物の価値」の発信
- ☑土壁や微生物を模した内装など、カフェ文化を通じた自然価値の啓発



一緒に考えよう！

「カルチャー」×「ファッション」×「ライフスタイル」にこだわった店舗での業務を通じて、自然環境の価値について考えてみよう！

美味しくて、環境にも配慮した、私たちの想像を上回るような商品の企画・開発を一緒に考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 商品企画・開発体験

内容	商品のアイデアを提案し、期間限定商品を考案・開発するプロセスを体験できます。
費用負担	無料

PLAN 02 カフェ業務体験

体験施設	蜜香屋 BATATAS（バタータス）
内容	カフェでの業務や運営に関わる体験が可能。 （一度に2人程度の受け入れが可能）
住所	大阪市北区角田町3-25 梅田エストE26
対応可能日時	カフェ開店時間中で要相談
費用負担	無料

PLAN 03 農業体験

内容	畑での水やりや収穫作業など、実際の農作業の体験が可能。 （車移動を考慮し、一度に5人までの受け入れが可能）
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
出前授業・講演	可能です

蜜香屋の石山です！

農家さんと土づくりから考えた焼き芋を核として、カフェや百貨店店舗など多角的な事業展開をしています。「焼き芋屋」というイメージからは想像できないような学びの機会を提供できると考えています。

こんな焼き芋屋に興味があったらご連絡ください！



事業者情報

事業者名	蜜香屋（ソイルワーキングス）
事業概要	焼き芋屋
所在地	大阪市北区中崎1-6-20
ホームページ	http://mikkouya.com/
代表者名	石山 陽介
設立日	2009年12月



事業者連絡先

担当者名	石山 陽介
電話番号	06-6174-9320
E-mail	info@mikkouya.com
連絡受付日時	平日11:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨 生徒からの連絡も可能



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

NPO法人 木育フォーラム



資源循環

ものづくりから未来へ繋ぐ木育

木育フォーラムは「木育（木材利用に関する教育活動）」の普及・推進を通じて、持続可能な循環型社会の実現に貢献することを目的に活動しています。ものづくりの体験や講座を通じて、「楽しさ」や「木を使うことは環境に良い」という意識改革を促進するとともに、「その土地で育った木を使う」といったストーリーを付加価値として木育活動に繋げています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑木と環境に関する講座と、ものづくり体験ができる木育教室の開催
- ☑1日で完結できる木育インストラクター養成講座の開催
- ☑府民や事業所からの木の活用に関するあらゆる相談対応



一緒に考えよう！

大阪府内産の間伐材など、未利用の木材を活用した商品開発を一緒にしよう！

小中学生向けの木育イベントを一緒に企画・開催しよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	「木と環境」をテーマに出前講座を実施。要望に応じて箸づくりのワークショップ等の実施も可能。※内容は事前に相談ください。
費用負担	有料（授業・ワークショップの内容に応じて要相談） 桜のお箸づくりキット 一人につき 1,000円 など、応相談。

PLAN 02

木工教室の見学・体験

体験施設	アルブル木工教室
住所	大阪市住之江区平林北2-4-18
内容	未就学児からご年配の方までたくさんの世代が通う木工教室の見学が可能。DIYから本格木工、雑貨など様々な内容の製作の様子を見学可能。木のボールペンづくりやお皿づくりなど、気になるメニューがあれば木工体験も可能。
対応可能日時	火曜日、金曜日、祝日の休校日以外
費用負担	見学・相談無料。体験はメニューに応じて費用がかかります。（例：木のボールペンづくり 4,400円 など）

PLAN 03

地域の未利用木材を活用したデザイン・企画体験

内容	地域の未利用木材を使った製品のデザインやイベントの企画作りを体験。材料調達、設計、試作品製作までを体験可能。小中学生向けの木育イベントの企画も体験可能。
費用負担	相談無料。（制作には材料費などの実費が発生するため要相談）

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

木育フォーラムの米地です！

私たちは木育を通じて、地域の木材を使ったものづくりや、持続可能な循環型社会の実現を支援しています。木材の利用に関することはどんなことでも大歓迎です。ぜひ木育を通じて、地域材を活用して、私たちと一緒に未来の森を創りましょう！



事業者情報



事業者連絡先

事業者名	特定非営利活動法人 木育フォーラム
事業概要	木育教室 インストラクターの養成
所在地	大阪市住之江区平林北2-4-18
ホームページ	http://mokuiku.org/
代表者名	米地 德行
設立日	2012年4月

担当者名	よねじ 米地 德行
お問合せ	http://mokuiku.org/
連絡 受付日時	上記サイトの「お問い合わせ」ページのフォーム より24時間対応
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

八尾トーヨー住器株式会社



気候変動

住まいづくりで地域社会に貢献する

八尾トーヨー住器は、1974年から住宅建設に必要な窓や設備の販売を始め、現在では住空間に必要なものを総合的に提供しています。高断熱・高気密を追求したZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）住宅を提供しているほか、未使用の住宅資材を有効活用する「こころプロジェクト」を通じて、廃棄物削減と社会貢献を両立させています。

●こんなことに取り組んでいます！

- ☑健康・快適性を重視した高断熱・高気密住宅「21℃の家」づくり
- ☑モデルハウス宿泊体験を通じたZEHの快適性・省エネ性の理解促進
- ☑地域住民や地域企業と連携したチャリティーフェスの開催



一緒に考えよう！

「21℃の家」を体感して、ZEHの魅力を発信する方法を一緒に考えよう！

企画段階から参加して、高校生らしいSDGsチャリティーフェスを一緒に企画してみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前講座

内容	「健康と環境に良い住まい方」をテーマに、断熱を体感できるキットの使用などを通じて、断熱の重要性を学べる講座を実施
費用負担	無料

PLAN 02 「21℃の家」お試し体感メニュー

体験施設	「21℃の家」 山本町南モデルハウス
内容	快適で省エネな住宅の工夫を体感しながら、高性能住宅がもたらす光熱費削減効果やヒートショック防止などの健康面への効果について学習可能。創エネ・蓄エネなどの次世代技術を通じて、環境・防災・健康の視点から住まいのあり方を考察。
住所	八尾市山本町南5-3-6
対応可能日時	月曜日～土曜日（祝日を除く）9:00～17:00（90分程度）
費用負担	無料（1回あたり10名程度）

PLAN 03 SDGs チャリティーフェス企画・運営への参画

内容	毎年行っているSDGsチャリティーフェスについて、企画・打合せ段階から参画し、地域住民を巻き込んだイベント運営を協働で実施。 （企画検討期間：5月～7月、イベント実施時期：11月）
費用負担	無料

PLAN 04 その他

企業・社員訪問	可能です
---------	------

八尾トーヨー住器の今中です！

健康や環境に配慮した「21℃の家」の体感や、SDGs活動の「こころプロジェクト」を通じ、未来の暮らしと社会貢献について一緒に考えませんか？皆さんの新しい意見と熱意をお待ちしています！柔軟な形で探究に挑戦しましょう！



事業者情報

事業者名	八尾トーヨー住器株式会社
事業概要	住宅用建材や設備機器の販売 など
所在地	八尾市恩智南町2-6
ホームページ	https://yaotfc.com/
代表者名	金子 真也
設立日	1974年11月



事業者連絡先

担当者名	今中 泰俊
電話番号	072-943-6881
E-mail	imanakay1@yaotfc.com
連絡受付日時	平日9:00～17:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



山形開発工業株式会社

住環境も自然環境も基礎から支える

山形開発工業株式会社は、鉄筋工事業の専門会社です。「自然の力を技術でつなぐ」をコンセプトに、創業より培ってきた建設業の技術力で住環境と自然環境を基礎・根っこから強く守ります。2019年には、世界共通の課題解決に向けて、環境事業部を立ち上げました。持続可能性を考え、環境分野へも注力しています。

●こんなことに取り組んでいます！

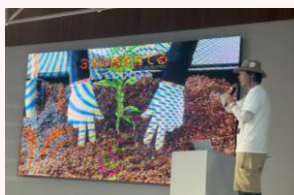
- ☑ 鉄筋加工技術を応用し、用水路転落防止カバー「スイロクン」を開発
- ☑ 防災・減災と緑化に貢献する倒木防止具「もり土プラス」を開発し、阪南市で実証実験中
- ☑ 「TEAM KIOUETAI」という、植樹をメインにした共創活動



一緒に考えよう！

山のあり方や生物多様性について学び、
未来の社会を想像してみよう！

木を植えることから防災・減災について一緒に考えてみよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 出前授業①

内容	環境事業部の体験型環境緑化用品を題材に、社会で働くことを学び、社会課題を解決することを考える。
実施方法	出張：5～10人程度（人数は応相談） オンライン：少人数から可能 受入可能数：年間2校まで（時間数は応相談）
費用負担	無料

PLAN 02

出前授業②

内容	山のあり方（木を使う、木を植える、間伐など）を通じて、社会課題の発見や課題解決となるビジネスモデルを考える。
実施方法	出張：5～10人程度（人数は応相談） オンライン：少人数から可能 受入可能数：年間2校まで（時間数は応相談）
費用負担	無料

PLAN 03

ワークショップ

内容	木を上手に植える植栽体験を通じて、緑化、生物多様性、防災・減災にどのように繋がるのかを、座学と体験を2時限で学ぶ。
実施方法	出張：1クラス単位（15～30人程度）で 受入可能数：年間1校
費用負担	7万円（苗木、専門用土、講師料等一式）

山形開発工業の山形です！

皆さん、苗木を植えたことがありますか？街ナカで木を植える体験や、木を植えるとどんな効果があるのか、皆さんに知ってほしいです。ご連絡をお待ちしています！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	山形開発工業株式会社
事業概要	鉄筋工事と環境事業
所在地	岸和田市田治米町75
ホームページ	https://www.ymgt.co.jp/
代表者名	山形 照視
設立日	1991年9月

担当者名s	山形 隆三
電話番号	072-441-3602
E-mail	info@ymgt.co.jp
連絡受付日時	平日10:00～16:00
連絡方法	教職員からの連絡を推奨



企画提案



研究協力



出前講座



体験



広報



工場・施設見学

ラピス株式会社



気候変動



資源循環

予防歯科から地球の未来まで。
環境にやさしい歯ブラシメーカー

ラピス株式会社は、2000年設立の歯ブラシメーカーです。八尾市で「マネではない、独自のものを」追求し、予防歯科に特化した製品開発を展開。歯科医と開発したワンタフトブラシや、自社インクジェット印刷で迅速にオリジナル歯ブラシを提供。社名には「多くの人に想いを届けたい」願いが込められています。

●こんなことに取り組んでいます！

☑焼却時のCO₂を約35%削減する「グリーンナノ」を導入（製品の95%）

☑非食用米由来の「Eco Dent」を開発し、CO₂を約20%削減

☑パッケージを紙製へ変更することで、環境負荷を低減



一緒に考えよう！

使用済み歯ブラシのリユース・リサイクル方法や、新たな有効活用アイデアを一緒に考えよう！

高校生が旅行に持っていきたく
なるような歯ブラシセットの企画・
デザインを一緒に考えよう！



こんなことが体験できます！

PLAN 01 企画・デザイン体験

内容	歯ブラシやパッケージの企画・デザインを考案するプロセスを体験可能。
費用負担	無料

PLAN 02

工場見学

見学施設	八尾市の歯ブラシ製造工場
内容	歯ブラシのインクジェット印刷、自動植毛、手作業での植毛体験が可能です。環境への取組についても詳しく紹介。
住所	八尾市小畑町2-33-13
対応可能日時	月曜日～土曜日の10:00～17:00
費用負担	無料

PLAN 03

実験や調査研究に関する協力・連携

内容	「グリーンナノ」や「Eco Dent」といったエコ素材に関する研究協力やデータ分析、歯ブラシのリユース・リサイクルに関する調査研究などに協力。
費用負担	無料

PLAN 04

その他

企業・社員訪問	可能です
成果発表会への参加	可能です

ラピスの乾です！

環境に優しい歯ブラシづくりに、高校生の皆さんのアイデアを活かしませんか？ 具体的には、高校生向け旅行用歯ブラシや、不良歯ブラシのユニークな活用・リサイクル研究、「ごみにならない」パッケージの提案を、共に実現したいと考えています。皆さんの自由な発想をお待ちしていますので、お気軽にご連絡ください！



事業者情報

ATCグリーンエコプラザに展示あり



事業者連絡先

事業者名	ラピス株式会社	担当者名	乾 靖英
事業概要	歯ブラシ製造	電話番号	072-928-5788
所在地	八尾市小畑町2-33-13	E-mail	office@lapis21.com
ホームページ	https://www.lapis21.com/	連絡受付日時	平日10:00～17:00
代表者名	乾 真治	連絡方法	教職員からの連絡を推奨 生徒からの連絡も可能
設立日	2000年6月		

発行 大阪府 環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課
住所 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16
お問合せ TEL : 06-6210-9288
E-mail : eseisaku-02@gbox.pref.osaka.lg.jp